空室解消

ニュース

1 9 - Vol. 16

Contents 夏号

- リモデル事業部長 本間達司のコラム
 - 「熱い闘い」 -
- **■** リモデル事業部の BEFORE→AFTER
 - 「朝潮橋プロジェクト」-
- 技建社員のオススメ本
 - ― 「無神経な人に傷つけられない 88 の方法」
- 大型新人登場!!
 - 「はじめまして!」
- 心に響いたこの言葉
 - [IMPOSSIBLE IS NOTHING] —

熱い闘い



暑中お見舞い申し上げます。今年は特に暑いですね~。気象庁のデータによりますと、今年7月現在の大阪の最高気温は35.7°、昨年に比べると2.2°に高いそうです。どうりで暑いはずです。私共も日中の暑さに負けず、日々の営業活動や物件調査へと駆け回っております。みなさまもお元気でお過ごしでしょうか。

さて、今年3月まで、毎月発行させて頂いておりました<u>「空室解消ニュース</u>レター」ですが、今回より4半期発行の季節号(春、夏、秋、冬)に変更させ<u>て頂きます。</u>突然の変更で、毎月楽しみにして頂いていた読者のみなさま、誠に申し訳ありません。今後ともご愛読頂けますようお願い申し上げます。

それでは、今回の夏号のコラム「熱い闘い」についてお話してみたいと思います。

この「熱い闘い」とは、日中の暑さとの闘いだけではありません。近頃、私が感じた熱い熱い闘いです。

1つ目の熱い闘いは、先日行なわれた参議院選挙です。大阪選挙区からも有名な方が出馬していましたね。そうです、みなさんもご存知の辻元清美氏です。

出馬することすら賛否両論あり、街頭演説では野次を受ける姿も放映されていましたが、賛否はみなさまのご判断にお任せいたします。全体の結果として民主党が議席を伸ばし、2週間の熱い闘いを終えてホッとしている当選した先生方、これからが本番ですよ、気合を入れて国民のために頑張って下さい。しっかり見せて頂きますよ。

2つ目の熱い闘いは、来月13日より開催されるアテネ五輪です。

日本からは注目の女子バレー、若きイレブンのサッカー、井上選手や柔ちゃんが出場する柔道など、メダルを狙える競技も目白押し、熱い闘いが注目されます。

また、<u>私共でもオリンピックイヤーにあやかり、五輪観戦仕様のマンションと題し100インチの大画面で五輪や映画を楽しめる液晶プロジェクターを標準装備した賃貸マンションを作り出しました。</u>

このマンションは、**日経新聞はじめ、朝日放送、産経新聞、フジテレビにも** 取り上げられたマスコミ注目の物件。現在、西中島にてモデルルーム公開中で す。ご興味のある方は、是非、お問合わせ下さい。

<u>最後に、最近珍しく非常に燃えた個人的な闘いです。</u> <u>平成14年に購入したビデオカメラの故障を巡り、某メーカーと徹底的に闘い</u> ました。

このビデオカメラは購入して2年3ヶ月の内に2度もの致命的な故障を起こしたいわく付の品。メーカー保証期限の1年を過ぎた今回、電源が入らないというトラブル発生。

でも、しっかり説明しメーカーの非を認めて頂き最終的には無償修理に漕ぎ着けました。

最初は素っ気無く有償以外の修理はないと言われましたが、まずは、電話で。 次に直接、修理窓口で。最後は本社社長宛のメールで。泣き寝入りすることな く真正面からぶつかって行った結果です。

最終的に『正義は勝つ』を実感した出来事でした。

夏もこれからが本番です。暑さや曲がったことに負けず真正面から熱い熱い闘いを繰り広げて行きたいと思います。みなさまも一緒にいい汗かきましょう。



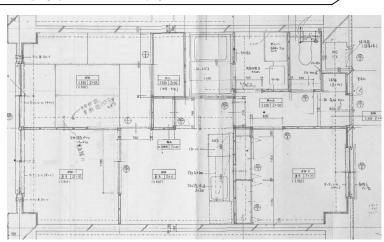
リモデル事業部のBEFORE→AFTER

今回ご紹介するのは『朝潮橋プロジェクト』(築約17年)です。こちらの物件は、2室で空室解消を実施しました。

3DKで約5.25帖の洋室とダイニングキッチン約6帖の和室からなる分断された空間を北側まで光を通すLDKとプライベートルームからなる空間にしました。

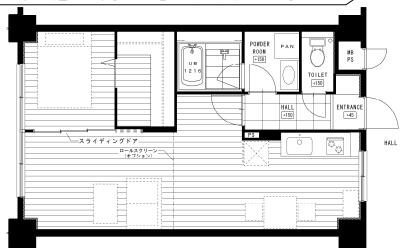
専有面積48.60㎡と縦長に空間が広がる間取りです。 小さな面積の部屋で4つに分断された間取りは、特に北側の部屋を暗く、 DKも有効には使えなさそうにしています。







東西の幅が狭いので使い勝手を考えてキッチンは壁付きにしました。 また、プライベートの間仕切りは半透明のポリカーボネート製で、 視線は通しませんが光は通します。圧迫感もなくなりました。



技建社員のオススメ本(生産設計部 近藤)

【 無神経な人に傷つけられない 88 の方法 】

香川大学教授 岩月謙司 大和書房 1,400円

たまたま暇な、ある休日に、「無神経な人に傷つけられない 88 の方法」という 少し変わった題名に引かれて、読んで見る事にしました。

この本には自分の心の感度・個性を知るためのヒントが88個書かれています。

「世の中無神経な人が多すぎる!」と、いつもイライラしている人は、心の感度が高く、繊細で感受性が豊かで、心の深い所で人と交わる事のできるたぐい希な特殊能力を持っている可能性があるそうです。

例えばこういった体験をした事は皆さん多いはずです。

ある時、ある悩みに直面した時、知人に相談したとします。

悩んでいる者にとっては共感してくれると心が安らぐのですが、「そんな事で 悩んでいるのか?そんな事気にしない」と軽く返された事はないでしょうか?

そこで、悩んでいる当事者は、「なぜこの悩みを誰もわかってくれないんだろう」と逆に悩みを増やしてしまうという悪循環に陥ることになります。

しかしここで、**「共感してくれない人間ではなく、共感できない人間なのだ」**と認識する事が大事だそうです。

人間、人それぞれ、考え・感じ方があるので当然の事です。こういう体験を多くしている人というのは、他の人には、感じ取れないものを感じてしまうために悩んでしまうということだそうです。

また一方で、このような人は、心の感度が高く、繊細で感受性が豊かな人で 芸術的才能を秘めているそうです。

この本は、こういう経験のある人の悩みを解決してくれます。私にそんな芸術的才能があるとは思いませんが、この本の書いてあることを実行し悩みを解決できれば芸術的才能が開花するかもしれません…

はじめまして!

私、先月6月よりリモデル事業部に配属になりました「西羅 敦 (28歳)」 と申します。 技建設計に入社以来、丸7年間オフィスビルや病院の建築現場で、 大手ゼネコン企業さんの協力業者として、一日中建築施工図面を書く仕事をしておりました。

建築関係ではない企業の方とほとんどお話をする機会のなかった私にとって、 リモデル事業部は毎日が勉強です。幅広い建築知識は勿論の事、今まで一度も 行った事のない『営業業務』は0(ゼロ)からの勉強です。今回は、そんな私 の仕事を1つご紹介させて頂きます。

私の主な仕事は「オーナー様新規開拓」です。要は「飛込営業」です。 リモデル事業部の仕事を始めてまだ1ヶ月程の私の武器はこれしかありません…。

先日も西区九条へ「飛込営業」に行って来ました。ちょうど梅雨明け宣言された日です。

営業セットの入ったパンパンの鞄を右肩に、左手には九条近辺の地図集と上着を持って歩きます。しかし、快調に歩くのは始めだけで、**20分程経てば汗だく。しかも背筋が伸びていない。かなりきついです。**

そんな中、私の話を聞いて下さるオーナー様は本当にありがたく思います。 **ましてや、私の大量の汗を見てお茶を出して下さるオーナー様にいたっては、** 「神様」のように見えます。

しかし所詮「飛込営業」。**門前払いは当たり前。インターホンに喋って終わり!** なんて当たり前です。

しかし、「賃貸入居希望者リスト」の 178 名の希望者が待っています。

泣き言なんて言っている場合ではありません。足で稼ぐ=ビジネスの基本(課長の鈴井の言葉)です。

さて、こんな私が事業部に入る時に事業部長と約束した事があります。

「8月末には1件受注」

10年後には、株式会社 技建設計 ○○支店長になれる様、「飛込営業」以外の武器を増やし、体力+能力も付け目標に向かい努力する次第です。

ニュースレターをご愛読の皆様、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

心に響いたこの言葉

[IMPOSSIBLE IS NOTHING]

これは、今年、アディダスジャパンのキャンペーンで使われたコピーです。今年の春ごろにTVCMや電車内でも広告が貼られていましたので、すでにご存知の方も多いのではないでしょうか。

「不可能」とは、

自らの力で世界を切り拓くことを放棄した、臆病者の言葉だ。

「不可能」とは、現状に甘んじるための言い訳にすぎない。

「不可能」とは、事実ですらなく、単なる先入観だ。

「不可能」とは、誰かに決めつけられることではない。

「不可能」とは、可能性だ。

「不可能」なんて、ありえない。

私達も、「自分には力がないから」、「自分にはお金がないから」、「自分には 能力がないから」とたくさんの言い訳をして日々を過ごしていないでしょう か?

力がないならその力で闘うべきですし、お金がないならいま財布にあるお金でやりたい事をする手段を考えるべきです。

どんな人にも、**「不可能」なんてありえない。あるのは「可能性」**です。勇気 が湧く言葉に出会いました。

(岡崎)

「空室解消ニュースレター」編集部 株式会社 技建設計 リモデル事業部 〒550-0012 大阪市西区立売堀1丁目6番8号 TEL 06-6533-5167(代) FAX 06-6533-5140

発行人 本間・岡崎・西羅 発行日 平成16年7月23日

URL:http://www.giken-net.jp MAIL:remodel@giken-net.jp

<u>当社4階モデルルームは随時見学可能となっております。見学をご希望の方はリモデル事業部まで</u> ご連絡下さい。

Copyright(c) 2004 (株) 技建設計 all rights reserved.